

令和元年度 年 報



2020

岐阜県文化財保護センター

目 次

1	センターの概要	1
2	事業実績	2
3	発掘作業	3
4	整理等作業	6
5	発掘調査報告書	9
6	岐阜県古代・中世寺院跡総合調査	9
7	普及活用事業	10
8	研究・支援事業	13
9	普及活用事業の記録	13

表紙図版

北方京水遺跡 出土遺物（中世）

1 センターの概要

名 称

岐阜県文化財保護センター

設置場所

岐阜県文化財保護センター
同 飛騨駐在事務所
同 飛騨国府事務所

岐阜市三田洞東 1-26-1
高山市丹生川町坊方 2109
高山市国府町名張字峠 1425-1

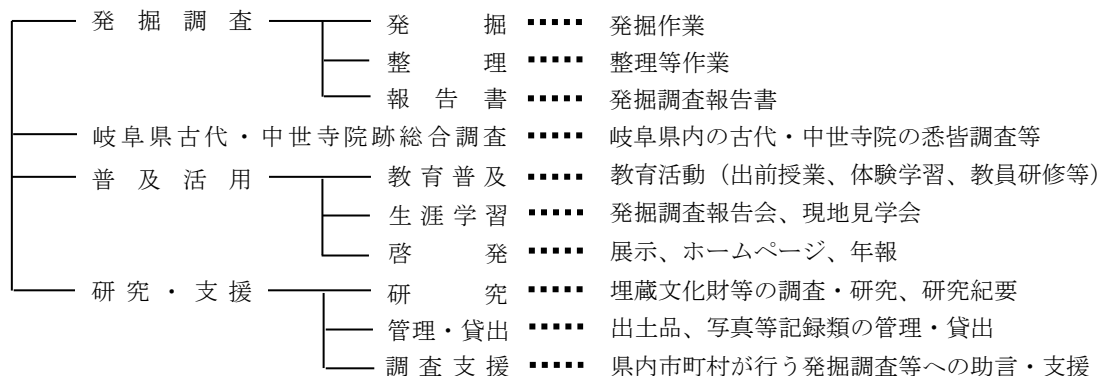
設置根拠

岐阜県立学校以外の教育機関の設置に関する条例（昭和36年条例第4号）

所掌事務

- (1) 埋蔵文化財の発掘調査及び研究に関すること
- (2) 埋蔵文化財に係る開発事業の調整に関すること
- (3) 発掘調査技術の指導及び研修に関すること
- (4) 出土品の保存処理及び収蔵に関すること
- (5) 埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び刊行に関すること
- (6) 文化財の保護思想の普及に関すること
- (7) 前各号に定めるもののほか、岐阜県文化財保護センターの事業に関すること

事業体系図



職員名簿

課	職名	氏名
所長	所長	小林法良
総務課	総務課長	加藤武裕
	管理調整係長	木嶋祐子
	主事	田上博之
	雇員	春日啓子
調査課	調査課長兼 飛騨調査係長	春日井 恒
調査第一係	課長補佐兼 調査第一係長	鷲見博史
	主査	加中雅章
	主査	佐藤恵太
	主査	中野真吾
	主事	磯貝龍志

課	職名	氏名
調査第二係	調査第二係長	三輪晃三
	主査	近藤正枝
	主査	吉村 晶
	主任	櫛田尚人
	主任	中馬裕太
調査第三係	調査第三係長	長谷川幸志
	主査	杉野真平
	主査	伊藤雅和
	主事	辻田真穂
	雇員	澤井理恵
飛騨調査係	主査	澤村雄一郎
	主査	三島 誠
	主任	柳坪武志
	雇員	杉田聖子

2 事業実績

これまでの成果

発掘調査	調査遺跡数 188 遺跡（古墳群・古窯跡群は1遺跡として計上） 調査面積 714,574.1 m ² 発掘調査報告書 147 集
発掘調査報告会	平成5年度から毎年開催
タイムスリップ探検隊	平成4年度から毎年開催（令和元年度は中止）
発掘速報展	平成8年度から26年度まで開催（平成22年度から岐阜県博物館と共催）

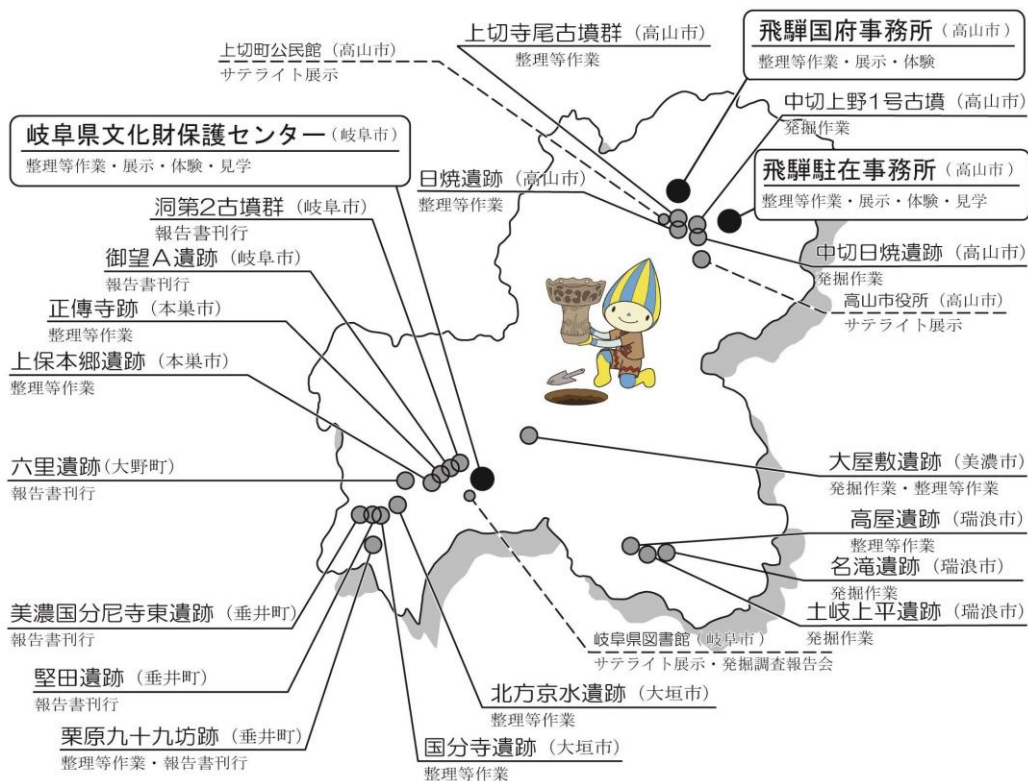
【これまでの主な発掘調査事業】

調査原因	調査年度	主な遺跡
徳山ダム	3～18	戸入村平遺跡(揖斐川町)、塚奥山遺跡(揖斐川町)
東海北陸自動車道	3～9	西ヶ洞遺跡(郡上市)、勝更白山神社周辺遺跡(郡上市)
東海環状自動車道	4～現在	柿田遺跡(可児市・御嵩町)、佐口遺跡(美濃加茂市)、重竹遺跡(関市)、荒尾南遺跡(大垣市)、北方京水遺跡(大垣市)、上保本郷遺跡(本巣市)、洞第2古墳群(岐阜市)
中部縦貫自動車道	13～現在	上岩野遺跡(高山市)、赤保木遺跡(高山市)、野内遺跡(高山市)、上切寺尾古墳群(高山市)、中切上野遺跡(高山市)
丹生川ダム	5～8	西田遺跡(高山市)、カクシクレ遺跡(高山市)
県工業団地造成		
・VRテクノジャパン	5～8	船山北遺跡(各務原市)、船山北古墳群(各務原市)
・ソフトピア	5～7	今宿遺跡(大垣市)
・関テクノハイランド	8～11	砂行遺跡(関市)、深橋前遺跡(関市)、南青柳遺跡(関市)

令和元年度事業概要

岐阜県古代・中世寺院跡総合調査

古代・中世寺院の悉皆調査（西濃地区を中心とした主要寺院の測量調査等）



3 発掘作業

と き かみだいら

土岐上平遺跡

所在地 瑞浪市土岐町地内
立地 河岸段丘
事業名 平成 31 年度国道 19 号瑞浪恵那道路事業
事業者名 国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所
調査期間 令和元年 6 月 4 日～令和元年 8 月 30 日
調査面積 1,160.0 m²
種別 集落跡、散布地
時代 弥生時代・古墳時代・古代・中世
主な遺構 竪穴建物、掘立柱建物、溝、土坑など
主な遺物 弥生土器、土師器、須恵器、山茶碗、石器など

調査概要

当遺跡は、瑞浪市の中央部を東西に流れる土岐川の左岸に位置し、土岐川によって形成された河岸段丘の段丘面上に立地する。現在は畑地及び荒蕪地となっている。

平成 21 年度に瑞浪市教育委員会が実施した分布調査で、須恵器や山茶碗が確認されたことから、古代・中世の散布地とされてきた。今年度の調査では、縄文時代から近世にかけての土器類や石鏃・石斧などの石器類が出土した。また、竪穴建物 5 軒を確認したが、そのうち 2 軒は出土遺物から弥生時代末から古墳時代初頭にかけてのものであり、この時期に、人々がこの地域で居住していたことが判明した。

瑞浪市周辺の遺跡において、弥生時代末から古墳時代初頭の竪穴建物の検出例は少なく、この地域の成り立ちを紐解くための貴重な資料となる可能性がある。



遺跡の位置 国土地理院発行 1:25,000 地形図「瑞浪」に一部加筆



土岐上平遺跡 発掘区全景



土岐上平遺跡 竪穴建物群

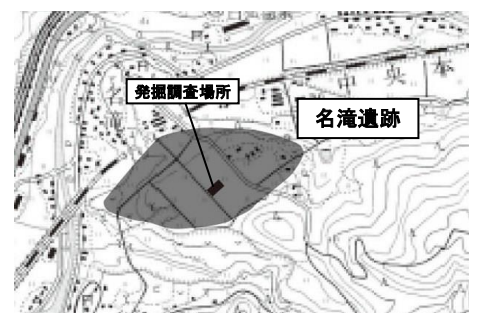
なたき

名滝遺跡

所在地 瑞浪市土岐町地内
立地 河岸段丘
事業名 平成 31 年度国道 19 号瑞浪恵那道路事業
事業者名 国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所
調査期間 令和元年 9 月 27 日～令和元年 12 月 4 日
調査面積 974.7 m²
種別 散布地
時代 縄文時代・中世
主な遺構 溝、井戸、土坑など
主な遺物 土師器、須恵器、山茶碗、中近世陶磁器、木製品、銭貨など

調査概要

当遺跡は、土岐川と滝沢川によって形成された河岸段丘上に位置する。瑞浪市教育委員会が作成し



遺跡の位置 国土地理院発行 1:25,000 地形図「瑞浪」に一部加筆

た遺跡地区によれば、縄文時代と中世の遺物散布地とされている。現在は水田や畑地として利用されているが、ほ場整備事業により地形が改変されている。

今年度の調査では、発掘区の北西端で中世の井戸を確認した。下部には井戸枠と見られる竹が出土し、底部付近からは山茶碗が逆位で出土した。また、発掘区北東部では大きく台形に土地を区画する溝を確認した。この溝の区画内外では多数の土坑を確認した。遺物は主に山茶碗や中・近世陶磁器であった。



名滝遺跡 発掘区全景



名滝遺跡 区画溝

なかぎりひやけ 中切日焼遺跡

所在地 高山市中切町地内
立地 丘陵下の緩傾斜地
事業名 平成 31 年度中部縦貫自動車道高山清見道路事業
事業者名 国土交通省中部地方整備局高山国道事務所
調査期間 令和元年 8 月 26 日～令和元年 11 月 7 日
調査面積 677.0 m²
種別 集落跡
時代 縄文時代、古墳時代、奈良時代、平安時代
主な遺構 掘立柱建物、竪穴建物
主な遺物 土師器・須恵器・灰釉陶器・陶磁器・瓦・石器・金属製品など

調査概要

中切日焼遺跡は、川上川左岸丘陵下の緩傾斜地に立地する。これまでに縄文時代中期から晩期までの遺物や須恵器が採集されている。また、平成 30 年度に行われた試掘・確認調査では土坑や溝状遺構が確認されている。

今回の調査では、掘立柱建物 1 棟、竪穴建物 8 軒などを確認した。掘立柱建物は総柱、造営方位は真北方向である。柱穴は平面形が方形で一定の間隔で並び、古代の官衙（役所）や寺院建物に多い特徴をもつ。柱穴から出土した土器が少ないため詳細な時期は特定できないが、8 世紀代の地方官衙は、造営方位が真北方向の建物が多いことから、この建物は奈良時代頃のものと考えられる。竪穴建物は、出土した遺物から古墳時代から奈良時代（7 世紀から 8 世紀前葉）の建物 5 軒、奈良時代（8 世紀前葉頃）の建物 1 軒、平安時代（11 世紀頃）の建物 2 棟と考えられ、古墳時代から人々の生活が営まれていることが分かった。



遺跡の位置 国土地理院発行 1:25,000 地形図「高山」「三日市」「飛騨古川」「町方」に一部加筆



中切日焼遺跡 発掘区全景



中切日焼遺跡 掘立柱建物

なかぎりうわの

中切上野 1号古墳

所在地 高山市中切町地内
立地 丘陵地
事業名 平成 31 年度中部縦貫自動車道高山清見道路事業
事業者名 国土交通省中部地方整備局高山国道事務所
調査期間 令和元年 5 月 8 日～令和元年 7 月 11 日
調査面積 191.2 m²
種別 古墳、その他の墓
時代 弥生時代、古墳時代
主な遺構 方形周溝墓
主な遺物 縄文土器・弥生土器・須恵器・陶磁器・石器など
調査概要

中切上野古墳群は、川上川左岸丘陵部の緩傾斜地際に立地する。当古墳群は、台地の北西斜面と南東斜面に分かれて分布しており、1号古墳はこの内南東斜面に立地する一群に含まれる。1号古墳の現況は、墳丘の残存状態は良好であるが、中央に大きな窪みがある。

今回の調査では、1号古墳と方形周溝墓などを確認した。1号古墳は、墳丘の南側のみの調査であったが、方形の墳丘と周溝を確認した。墳頂部は発掘区外のため、埋葬施設は確認できなかった。この他に南西側の傾斜地で方形周溝墓 1 基確認した。墳丘部分の盛土はほとんど残っていなかったが、コの字状の周溝を確認した。方形周溝墓の造られた時期は、周溝から出土した遺物から 1号古墳と同じ頃と考えられる。

当古墳群は 7 世紀頃の古墳群と考えられていたが、今回の調査の結果、弥生時代の終わり頃から古墳時代の初め頃であることが分かった。



遺跡の位置 国土地理院発行 1:25,000 地形図「高山」
「三日市」「飛騨古川」「町方」に一部加筆



中切上野 1号古墳



方形周溝墓

おおやしき

大屋敷遺跡

所在地 美濃市大矢田地内
立地 段丘上
事業名 平成 31 年度県単街路事業都市計画道路高富美濃線
事業者名 岐阜県美濃土木事務所
調査期間 令和元年 5 月 8 日～令和元年 6 月 3 日
調査面積 100.0 m²
種別 散布地
時代 縄文時代、中世、近世
主な遺構 土坑、溝
主な遺物 縄文土器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、中世陶磁器、石器・石製品など



遺跡の位置 国土地理院発行 1:25,000 地形図「岩佐」
「美濃」に一部加筆

調査概要

当遺跡は、遺跡の南側を東流する長良川の支流、渡来川によって形成された段丘上に位置する。美濃市教育委員会が平成7～10年度に実施した遺跡詳細分布調査では、山茶碗や陶器が採集され、中世の遺物散布地とされた。

今回の調査は、県道94号線の拡幅部分を対象としており、縄文土器を伴う土坑を2基確認したほか、時期不明の溝2条と土坑15基を確認した。このうち、発掘区の北東隅で確認した土坑からは、縄文時代前期から中期と考えられる土器と打欠石錘が出土した。また、これとは別に石鏃も出土したことから、当遺跡の周辺では縄文時代から断続的に人々の営みがあったことが明らかになった。



大屋敷遺跡 発掘区全景



大屋敷遺跡 土坑

4 整理等作業

遺跡名等	調査の概要と成果	主な遺構	主な遺物
<p>かみのほほんごう</p> <p>上保本郷遺跡</p> <p>所在地 本巢市上保地内</p> <p>事業名【事業者名】</p> <p>平成31年度東海環状自動車道建設【国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所】</p> <p>整理面積/調査面積</p> <p>4,000.0㎡/17,167.8㎡</p> <p>発掘調査期間</p> <p>平成27年5月7日～平成27年12月10日</p> <p>平成28年5月2日～平成28年12月19日</p> <p>平成29年5月8日～平成29年12月11日</p>	<p>当遺跡は、古墳時代から中世にかけての墓域、生産遺跡(鍛冶遺跡)、集落跡である。平成27・28・29年度に発掘作業を実施し、発掘区は北東から南西にかけて21地点に分かれる。</p> <p>今年度は4地点を対象とし、出土遺物の接合作業、復元作業、実測作業、実測図トレース作業、挿図・図版作成作業、報告書原稿執筆作業などを実施した。</p> <p>整理等作業の結果、4地点では饗宴や儀礼に用いられたと考えられる土師器皿の埋納や、「上」や「〇」等の山茶碗の底部に文字を記した墨書土器などが出土した他、山茶碗の年代から12世紀後半から13世紀初頭にピークがあり、その後13世紀中葉以降は遺構・遺物も少なくなってやがて15世紀代にはほぼ集落は廃絶したことが明らかとなった。</p>	<p>○中世</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堅穴建物 ・掘立柱建物 ・土坑 ・溝 ・鍛冶関連遺構 	<ul style="list-style-type: none"> ・土師器 ・須恵器 ・灰釉陶器 ・山茶碗 ・中近世陶磁器 ・石器、石製品 ・金属製品 ・鍛冶関連遺物など
<p>しょうでんじ</p> <p>正傳寺跡</p> <p>所在地 本巢市上保地内</p> <p>事業名【事業者名】</p> <p>平成31年度東海環状自動車道建設【国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所】</p> <p>整理面積/調査面積</p> <p>1,114.7㎡/1,114.7㎡</p> <p>発掘調査期間</p> <p>平成28年5月12日～平成28年8月22日</p>	<p>当遺跡は、18世紀後半に創建された臨済宗妙心寺派の寺院跡である。平成28年度に発掘作業を実施し、今年度は遺物の接合作業、復元作業、実測作業、実測図トレース作業、挿図・図版作成作業、原稿執筆作業などを実施した。</p> <p>整理作業の結果、広縁の巡る六面取の本堂に庫裡が取り付く礎石建物の構造が近世の臨済宗の寺院の特徴と一致することが分かった。また、花瓶や引撃といった仏具や庫裡で利用したと推定される播鉢や徳利、皿、碗等の遺物を確認した。</p>	<p>○近世</p> <ul style="list-style-type: none"> ・礎石建物 ・溝 ・土坑 ・石垣 ・トイレ遺構 	<ul style="list-style-type: none"> ・土師器 ・須恵器 ・山茶碗 ・近世陶磁器 ・近代陶磁器 ・瓦 ・石製品 ・金属製品

遺跡名等	調査の概要と成果	主な遺構	主な遺物
<p>たかや 高屋遺跡 所在地 瑞浪市土岐町地内 事業名〔事業者名〕 平成31年度国道19号瑞浪恵那道路事業〔国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所〕 整理面積/調査面積 1,196㎡/1,196㎡ 発掘調査期間 平成30年4月23日～平成30年8月8日</p>	<p>当遺跡は、縄文時代・古代・中世の集落跡・散布地である。平成30年度に発掘作業を実施し、今年度は出土遺物の接合作業、復元作業、実測作業、実測図トレース作業、挿図・図版作成作業、報告書原稿執筆作業などを実施した。 整理等作業の結果、古代から集落域として土地利用がなされており、7世紀～8世紀の掘立柱建物、9世紀の区画溝を確認した。また、有台盤や転用硯、底部に「守 □□〔部力〕家」と記した墨書土器など、一般の集落では認められないような遺物を確認した。</p>	<p>○古代 ・掘立柱建物 ・単独柱穴 ・溝状遺構 ・土坑 ○中世 ・耕作痕跡 ・溝状遺構 ・土坑</p>	<p>・土師器 ・須恵器 ・灰釉陶器 ・山茶碗 ・中近世陶磁器 ・土製品 ・木製品 など</p>
<p>かみざりてらお 上切寺尾古墳群 所在地 高山市上切町地内 事業名〔事業者名〕 平成31年度中部縦貫自動車道高山清見道路事業〔国土交通省中部地方整備局高山国道事務所〕 整理面積/調査面積 2,250.0㎡/8,250.0㎡ 発掘調査期間 平成27年8月5日～平成28年11月20日 平成28年5月9日～平成28年11月21日</p>	<p>当遺跡は、弥生時代後期から古墳時代初頭の墓域である。平成27・28年度に発掘作業を実施し、平成29年度から整理等作業を実施している。今年度はこのうち2,250㎡を対象とし、出土遺物の接合作業、復元作業、実測作業、実測図トレース作業、遺構及び遺物の挿図作成作業、報告書原稿執筆作業などを実施した。 尾根から南向きの傾斜地にかけて墳丘と周溝及び埋葬主体部で構成される41基の「古墳」を確認していたが、整理等作業の結果、これらの遺構から出土した土器の中に弥生時代後期から古墳時代初頭にかけてのものが認められ、重複状況から、その多くが当該期の遺構である可能性が高まった。出土した土器は、東海地方や北陸地方の特徴を持つものがあり、両地域の交流を考える上でも貴重な成果と考える。</p>	<p>○弥生～古墳時代 ・墳墓 ・土坑</p>	<p>・縄文土器 ・弥生土器 ・土師器 ・須恵器 ・灰釉陶器 ・石器、石製品</p>
<p>ひやけ 日焼遺跡 所在地 高山市上切町地内 事業名〔事業者名〕 平成31年度中部縦貫自動車道高山清見道路事業〔国土交通省中部地方整備局高山国道事務所〕 整理面積/調査面積 1,852.0㎡/1,852.0㎡ 発掘調査期間 平成27年5月7日～平成27年6月19日 平成28年5月9日～平成28年6月29日</p>	<p>当遺跡は、縄文時代から古代にかけての集落跡である。平成27・28年度に発掘作業を実施し、煙道付炉穴・竪穴建物・掘立柱建物・柵などの遺構を確認した。今年度は出土遺物の接合作業、復元作業、実測作業、実測図トレース作業、遺構及び遺物の挿図作成作業、報告書原稿執筆作業などを実施した。 整理等作業の結果、当該地における土地利用の変遷をたどることができた。縄文時代中期から古代にかけて断続的に集落が営まれており、石囲炉の形状や出土した縄文土器、須恵器などから縄文時代中期後葉と古代に特に人々が活動していたと考えられる。墨書土器や煤・漆が付着した土師器、朱墨の残る灰釉陶器といった一般集落ではあまり見られない遺物も出土している。</p>	<p>○縄文時代 ・煙道付炉穴 ・竪穴建物 ・土坑 ○古墳時代～古代 ・竪穴建物 ・掘立柱建物 ・礎石建物 ・柵 ・土坑</p>	<p>・縄文土器 ・弥生土器 ・土師器 ・須恵器 ・灰釉陶器 ・陶磁器 ・土製品 ・石器、石製品 ・金属製品</p>
<p>きたがたきょうずい 北方京水遺跡 所在地 大垣市北方町地内 事業名〔事業者名〕 平成31年度広域河川改修事業〔岐阜県大垣土木事務所〕 整理面積/調査面積 1,166.6㎡/5,166.6㎡ 発掘調査期間 平成29年5月26日～平成29年12月15日</p>	<p>当遺跡は、古代から中世後期にかけての集落跡である。平成29年度に発掘作業を実施し、今年度は平成30年度に引き続き、復元作業、実測作業、実測図トレース作業、挿図・図版作成作業、原稿執筆作業などを実施した。 整理等作業の結果、古代から中世にかけては掘立柱建物や井戸を確認したことから居住域として利用されていたことが分かった。特に中世後期には溝によって区画された屋敷地が展開していた。硯や白磁四耳壺、風炉、木簡等、一般の集落では出土しないような遺物も確認した。</p>	<p>○古代 ・掘立柱建物 ・柵 ・溝 ○中世 ・掘立柱建物 ・柵 ・井戸 ・溝</p>	<p>・土師器 ・須恵器 ・灰釉陶器 ・山茶碗 ・中近世陶磁器 ・瓦質土器 ・土製品 ・石製品 ・木製品 ・金属製品</p>
<p>こくぶんじ 国分寺遺跡 所在地 大垣市青野町地内 事業名〔事業者名〕 平成31年度公共社会資本整備総合交付金事業、平成31年度県単道路新設改良事業〔岐阜県大垣土木事務所〕 整理面積/調査面積 4,290.0㎡/4,290.0㎡ 発掘調査期間 平成28年7月4日～平成28年11月29日 平成29年7月3日～平成29年12月11日</p>	<p>当遺跡は国史跡美濃国分寺跡を中心とした範囲に広がる遺跡である。平成28・29年度に発掘作業を実施し、今年度は出土遺物の接合作業、復元作業、実測作業、実測図トレース作業、挿図・図版作成作業、報告書原稿執筆作業などを実施した。整理等作業の結果、古代のものと思われる掘立柱建物1棟、柵6条などを検出した。遺物では、土器や瓦などの土製品、木製品などが出土した。このうち土器は、須恵器や灰釉陶器が大半を占め、少量ながら縄文土器・弥生土器・中近世陶磁器も出土した。須恵器や灰釉陶器には墨書があるものが認められ、他にも律令的な祭祀に用いられたと考えられる美濃須衛窯産の陶馬、斎串といった特徴的な遺物も出土した。今回確認した遺構・遺物から、美濃国分寺の活動の消長的一端を確認することができた。</p>	<p>○古代以降 ・掘立柱建物 ・柵 ・単独柱穴 ・溝 ・土坑 ・自然流路</p>	<p>・縄文土器 ・弥生土器 ・土師器 ・須恵器 ・灰釉陶器 ・中近世陶磁器 ・土製品 ・木製品 ・鉄製品 など</p>

遺跡名等	調査の概要と成果	主な遺構	主な遺物
<p>おおやしき 大屋敷遺跡 所在地 美濃市大矢田地内 事業名[事業者名] 平成31年度県単街路事業都市計画道路高富美濃線[岐阜県美濃土木事務所] 整理面積/調査面積 100.0㎡/100.0㎡ 発掘調査期間 令和元年5月8日～令和元年6月3日</p>	<p>当遺跡は、今年度に発掘作業を実施し、縄文時代の土坑2基と時期不明の溝及び土坑を確認した。引き続き出土遺物の接合作業、補強作業、実測作業、実測図トレース作業、挿図・図版作成作業、報告書原稿執筆作業などを実施した。</p> <p>整理等作業の結果、土坑から出土した土器は縄文時代前期から中期のもので、周辺遺跡の調査成果を踏まえると、長良川右岸の砂礫段丘上周辺が縄文時代の前半に断続的に土地利用がなされていたことが明らかになった。また、字絵図で地名の検証を行った結果、遺跡周辺は字「中屋敷」を中心とした地域であり、実際に「中屋敷」では中世以降の遺構が見つかっている。同じ「屋敷」という字名である発掘区のある「大屋敷」でもこうした遺構が検出される可能性がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○縄文時代 ・土坑 ○時期不明 ・溝 ・土坑 	<ul style="list-style-type: none"> ・縄文土器 ・須恵器 ・灰釉陶器 ・山茶碗 ・中世陶磁器 ・石器・石製品 など
<p>くりはらくじゅうくぼうあと 栗原九十九坊跡 所在地 不破郡垂井町栗原地内 事業名[事業者名] 平成31年度公共治山事業治山施設機能強化事業[岐阜県西濃農林事務所] 整理面積/調査面積 442.0㎡/442.0㎡ 発掘調査期間 平成30年7月2日～平成30年9月11日</p>	<p>当遺跡は、栗原山の山頂付近から東山麓に立地する古代から中世にかけての寺院跡である。平成30年度に発掘作業を実施し、今年度は出土遺物の補強作業、実測作業、実測図トレース作業、報告書原稿執筆作業などの整理等作業を実施した。</p> <p>整理等作業の結果、古代以降と思われる遺構を確認した。出土遺物は中近世陶磁器類が大半を占めるが、少量ではあるものの灰釉陶器が出土している。また、地形観察から山頂付近から山麓にかけて平坦面や参道などを確認し、栗原九十九坊跡は山頂付近に上寺が2か寺あり、下寺が山麓へと広がっていたと考えられる。これらのことから当該地では古代から近世にかけて大規模な寺院が展開していた可能性がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○古代以降 ・溝 ・土坑 ○中世以降 ・土坑 ○近世以降 ・土坑 	<ul style="list-style-type: none"> ・須恵器 ・灰釉陶器 ・中近世陶磁器 など



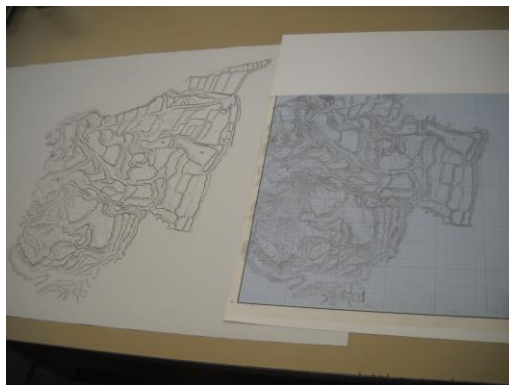
正傳寺跡遺物接合作業風景



日焼遺跡出土遺物



大屋敷遺跡実測図トレース作業風景



栗原九十九坊跡地形測量の図

5 発掘調査報告書

報告書名	事業名[事業者名]	発行年月
岐阜県文化財保護センター調査報告書第143集 ほら 洞第2古墳群	東海環状自動車道建設 [国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所]	令和2年2月
岐阜県文化財保護センター調査報告書第144集 ごも 御望A遺跡	東海環状自動車道建設 [国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所]	令和2年2月
岐阜県文化財保護センター調査報告書第145集 ろくり 六里遺跡Ⅱ	県単道路新設改良事業主要地方道岐阜県南大野線 下磯～麻生工区[岐阜県揖斐土木事務所]	令和元年10月
岐阜県文化財保護センター調査報告書第146集 かただ み の こくぶんに じひがし 堅田遺跡・美濃国分尼寺東遺跡	県単道路新設改良事業 [岐阜県大垣土木事務所]	令和2年2月
岐阜県文化財保護センター調査報告書第147集 くりはらくじゅうくぼうあと 栗原九十九坊跡	公共治山事業治山施設機能強化事業 [岐阜県西濃農林事務所]	令和2年3月

6 岐阜県古代・中世寺院跡総合調査

対象地 垂井町・養老町・海津市・輪之内町・
安八町・神戸町・池田町・大野町・
山県市・下呂市・本巣市・瑞穂市、
揖斐川町・飛騨市の一部

事業名 平成31年度岐阜県古代・中世寺院跡総合調査

事業主体 岐阜県文化財保護センター

調査期間 平成31年4月1日～令和2年3月24日

種別 社寺跡

時代 奈良時代、平安時代、中世

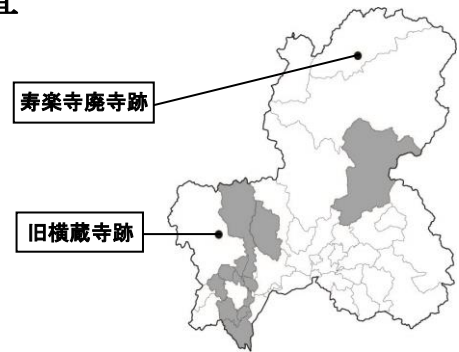
調査概要

昨年度から、県内の古代から中世にかけての寺院を悉皆的に調査する岐阜県古代・中世寺院跡総合調査を開始した。本年度の調査は、垂井町・養老町・海津市・輪之内町・安八町・神戸町・池田町・大野町・山県市・下呂市・本巣市・瑞穂市を対象に、文献を用いた基礎資料調査、現地確認調査、測量調査を行い、また、飛騨市の一部を対象に、内容確認調査・遺物分布調査を実施した。

測量調査では、主に山麓に立地する寺院を対象に縄張り図、旧横蔵寺跡（揖斐川町）を対象に地形測量図を作成した。

内容確認調査は、寿楽寺廃寺跡（飛騨市）において実施し、古代と考えられる推定塔跡の基礎地業と基壇の一部の可能性のある土層、寺院廃絶後の盛土を確認した。なお、調査後に現地公開を実施した。

遺物分布調査は、寿楽寺廃寺跡から約200m北の山麓部において実施し、主に古代の土器・陶器片などを採集した。



本年度調査対象範囲及び遺跡位置



旧横蔵寺跡 本堂跡



寿楽寺廃寺跡 推定塔跡

7 普及活用事業

1 教育普及 (1) 出前授業

学校	内容	期日	参加人数
輪之内町立福東小学校6年生	縄文・弥生時代の人々の暮らしについて、遺物を観察し当時の暮らしを考える	4月11日(木)	1クラス25人
大垣市立興文小学校6年生	縄文時代の人々の暮らしについて、遺物を観察し当時の暮らしを考える	4月12日(金)	3クラス99人
郡上市立大和南小学校6年生	縄文時代の人々の暮らしについて、遺物を観察し当時の暮らしを考える	4月15日(月)	2クラス17人
岐阜市立長良西小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月15日(月)	3クラス116人
郡上市立口明方小学校6年生	縄文時代の人々の暮らしについて、遺物を観察し当時の暮らしを考える	4月15日(月)	1クラス24人
岐阜市立市橋小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月16日(火)	3クラス117人
高山市立三枝小学校6年生	縄文時代の人々の暮らしについて、遺物を観察し当時の暮らしを考える	4月16日(火)	1クラス20人
可見市立今渡南小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月16日(火)	2クラス104人
安八町立結小学校6年生	縄文時代から平安時代の物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	4月17日(水)	2クラス51人
養老町立日吉小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月17日(水)	1クラス24人
郡上市立大和西小学校6年生	土器を観察し縄文時代の人々の生活を理解する	4月19日(金)	1クラス9人
郡上市立口明方小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月19日(金)	1クラス24人
七宗町立上麻生小学校6年生	土器を観察し縄文・弥生時代の人々の生活を理解する	4月19日(金)	1クラス14人
大垣市立中川小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月22日(月)	4クラス134人
郡上市立和良小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	4月22日(月)	1クラス15人
高山市立国府小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	4月23日(火)	3クラス88人
美濃市立美濃小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月23日(火)	2クラス62人
岐阜市立岩野田小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月23日(火)	2クラス47人
高山市立宮小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	4月23日(火)	1クラス24人
大垣市立多良小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月24日(水)	1クラス15人
郡上市立高鷲北小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	4月24日(水)	1クラス9人
大垣市立綾里小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	4月24日(水)	1クラス30人
郡上市立高鷲小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	4月24日(水)	1クラス8人
大垣市立荒崎小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月24日(水)	2クラス47人
飛騨市立神岡小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	4月25日(木)	2クラス44人
大垣市立日新小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月25日(木)	1クラス39人
山県市立梅原小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月25日(木)	1クラス20人
高山市立花里小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	4月25日(木)	1クラス30人
各務原市立鶴沼第二小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	4月26日(金)	3クラス114人
郡上市立明宝小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	4月26日(金)	1クラス11人
各務原市立尾崎小学校6年生	縄文時代から古墳時代の土器を観察し、それぞれの特徴を捉える	4月26日(金)	2クラス59人
高山市立東小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	4月26日(金)	2クラス77人
高山市立清見小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月7日(火)	1クラス22人
各務原市立蘇原第二小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月7日(火)	3クラス99人
大野町立大野小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	5月7日(火)	2クラス55人
池田町立温知小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	5月8日(水)	3クラス86人
下呂市立萩原小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月8日(水)	2クラス62人
郡上市立白鳥小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	5月9日(木)	1クラス38人
安八町立名森小学校6年生	縄文時代から古墳時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月9日(木)	2クラス79人
大野町立西小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	5月9日(木)	1クラス31人
高山市立柳尾小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	5月9日(木)	1クラス10人
神戸町立下宮小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月9日(木)	1クラス32人
高山市立新宮小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月10日(金)	2クラス64人
海津市立吉里小学校6年生	縄文時代から古墳時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月10日(金)	1クラス16人
大垣市立小野小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月13日(月)	4クラス128人
大垣市立時小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月13日(月)	1クラス7人

学校	内容	期日	参加人数
大垣市立静里小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	5月14日(火)	2クラス64人
岐阜市立岩野田北小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月14日(火)	3クラス84人
養老町立広幡小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月14日(火)	1クラス11人
郡上市立八幡小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	5月15日(水)	2クラス46人
下呂市立尾崎小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	5月15日(水)	1クラス21人
高山市立北小学校6年生	石器を観察し縄文時代の暮らしを知る	5月16日(木)	4クラス132人
揖斐川町立谷汲小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月16日(木)	1クラス26人
郡上市立吉田小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月16日(木)	1クラス12人
高山市立朝日小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月16日(木)	1クラス11人
郡上市立明宝小学校5年生・6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	5月17日(金)	1クラス15人
郡上市立大和西小学校6年生	土器を観察し弥生時代から古墳時代への変化を知り、郷土の歴史に興味・関心を持つ	5月17日(金)	1クラス9人
大垣市立宇留生小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	5月18日(土)	3クラス83人
大垣市立江東小学校6年生	縄文時代から平安時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月20日(月)	3クラス89人
岐阜県立海津明誠高等学校2年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を比較検討し、技術の変化や先人の工夫を知り、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月22日(水)	3クラス98人
郡上市立高鷲小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月22日(水)	1クラス8人
岐阜市立三輪南小学校6年生	縄文時代から平安時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月23日(木)	3クラス109人
郡上市立大和第一北小学校6年生	縄文時代から古墳時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月28日(火)	1クラス10人
高山市立江名子小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月29日(水)	1クラス41人
本巣市立席田小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月30日(木)	2クラス64人
大垣市立東小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	5月31日(金)	2クラス68人
各務原市立尾崎小学校4年生・5年生・6年生	古墳から出土した遺物を観察し、古墳時代の特徴を考える	5月31日(金)	1クラス20人
大垣市立北中学校1年生	縄文時代の土器や石器を観察し、用途を考えることで、当時の人々の生活の工夫や努力を知る。	6月4日(火)	4クラス117人
池田町立富地小学校6年生	縄文時代から古墳時代の遺物を観察し、当時の人々の生活を考える。	6月4日(火)	1クラス19人
恵那市立串原小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	6月5日(水)	1クラス3人
恵那市立串原中学校2年生	遺跡から出土した遺物を観察し、その使われ方を考えるとともに、それらが今の生活につながっていることに気付く	6月5日(水)	1クラス6人
本巣市立真桑小学校6年生	縄文時代から平安時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	6月6日(木)	3クラス121人
本巣市立土貴野小学校6年生	縄文時代から平安時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	6月6日(木)	1クラス29人
北方町立北方南小学校6年生	さまざまな土器に触れ、土器から日本の文化や発展を学ぶ	6月7日(金)	2クラス61人
大垣市立墨俣小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	6月10日(月)	2クラス48人
岐阜県立不破高等学校3年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	6月11日(火)	1クラス22人
可児市・御嵩町組合立共和中学校1年生	縄文時代から古墳時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	6月14日(金)	1クラス62人
岐阜市立岐阜小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	6月17日(月)	2クラス54人
揖斐川町立揖斐川中学校1年生	揖斐川町内の遺跡から出土した土器に触れ、地域の歴史に興味・関心を持つ。	6月18日(火)	4クラス110人
本巣市立糸貫中学校1年生	古墳時代の遺物を観察し、その特徴や用途を考えることで当時の人々の工夫や努力に気付く	6月19日(水)	4クラス115人
大垣市立一之瀬小学校4年生・5年生・6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	6月19日(水)	1クラス6人
郡上市立川合小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	6月21日(金)	1クラス19人
土岐市立土岐津中学校1年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	6月21日(金)	2クラス67人
郡上市立相生小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	6月24日(月)	1クラス17人
岐阜市立常磐小学校6年生	土器を観察し縄文時代と弥生時代の人々の生活を理解する	6月25日(火)	2クラス48人
大垣市立南中学校1年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	6月26日(水)	5クラス97人
大垣市立星和中学校1年生	縄文時代の土器や石器を観察し、用途を考えることで、当時の人々の生活の工夫や努力を知る。	6月26日(水)	5クラス173人
郡上市立大和北小学校6年生	実物資料に触れることにより、より多面的・多角的な視野から広げ、深める	7月2日(火)	1クラス33人
岐南町立北小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	7月3日(水)	2クラス68人
各務原市立尾崎小学校4年生・5年生・6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	7月4日(木)	1クラス20人
垂井町立岩手小学校6年生	縄文時代から鎌倉時代の遺物を観察し、ふるさとの歴史や文化を理解する。	7月6日(土)	1クラス15人
東海学院大学1年生	県内から出土した土器を観察し、日本の歴史の変遷について理解する	9月26日(木)	1クラス60人
郡上市立白鳥中学校1年生	地域の遺跡から出土した古墳時代の遺物を観察し、当時の生活について考える	10月8日(火)	3クラス107人
各務原市立尾崎小学校4年生・5年生・6年生	縄文土器や須恵器の拓本体験を通じて、埋蔵文化財への理解を深める	10月24日(木)	1クラス20人
岐阜市立藍川北中学校1年生・2年生・3年生	土器や石器の実物に触れ、郷土の歴史に興味・関心を持つ	10月26日(土)	1クラス16人
養老町立広幡小学校5年生	旧徳山村地域の遺跡から出土した土器や石器を観察し、ふるさとの歴史に興味・関心を持つ	2月8日(土)	1クラス17人

延べ96校173クラス4,817名(美濃地域82校、飛騨地域14校)

(2) 講師派遣

派遣先	内容	期日	参加人数
岐阜市歴史博物館	整理作業体験講座「体験！発掘担当者の仕事」	8月24日(土)	8人
ネットワーク大学コンソーシアム岐阜	縄文時代から中世までの岐阜県の遺跡を知る	10月24日(木)	81人
公益財団法人日本文化財保護協会	近年の発掘調査成果	11月29日(金)	50人
飛騨市教育委員会	令和元年度寿楽寺廃寺跡内容確認調査の速報	11月30日(土)	50人
飛騨考古学会	飛騨地方に於ける弥生末期から古墳前期の様相	1月26日(日)	20人

(3) 総合教育センター研修(埋蔵文化財活用講座)

対象	内容	期日	参加人数
小中高等学校及び特別支援学校の教員	遺跡から出土した本物の土器・石器、発掘調査の成果などを、授業で活かす具体的な方法を紹介するとともに、実際に土器や石器に触れる活動をとおして、ふるさと文化財から学ぶことのよさを体験し、ふるさと教育に関する指導力の向上を図る。	8月1日(木)	9人

(4) バックヤードツアー

対象	内容	期日	参加人数
小学生以上の方	文化財保護センターの施設や業務及び所蔵する埋蔵文化財を見学したり、業務(整理等作業)を体験する。	8月20日(火) 8月21日(水)	20人

(5) 見学・体験の受け入れ

見学者	内容	期日	参加人数
高山市立国府小学校1年生及び引率教員	広瀬城跡の説明	5月24日(金)	73人
(株)マルエイ ハッピーテラス岐阜梅林教室	文化財保護センターの施設や整理等作業、埋蔵文化財の見学、整理作業体験	8月8日(木)	22人
小学生・保護者	縄文時代から古墳時代の遺物観察や整理作業体験	8月8日(木)	3人
高山市立丹生川小学校6年生及び引率教員	飛騨駐在事務所の施設や丹生川町内出土遺物の見学	11月8日(金)	30人
高校生	文化財保護センターの施設や整理等作業の見学、文化財保護の仕事についての説明	3月2日(月)	1人

2 生涯学習

(1) 発掘調査報告会

遺跡名	発表者(所属)	会場	期日	参加人数
洞第2古墳群(岐阜市)	長谷川幸志(当センター職員)	岐阜県図書館(岐阜市)	10月19日(土)	86人
船来山古墳群(本巣市)	恩田知美氏(本巣市教育委員会)			
夕田墳墓群(富加町)	島田崇正氏(富加町教育委員会)			

(2) 現地公開・見学会

遺跡名	内容	期日	参加人数
中切上野1号古墳(高山市)	雨天のため現地見学会は中止となるが、遺物・写真パネルの公開・説明を行う。	6月29日(土)	25人
土岐上平遺跡(瑞浪市)	発掘現場を公開し、遺跡の見学、遺跡概要の説明及び遺物の展示・紹介を行う。	8月25日(日)	33人
寿楽寺廃寺跡(飛騨市)		9月14日(土)	21人

3 啓発

(1) 展示

名称	展示内容	会場	開催期間
サテライト展示	「上切町の歴史 弥生時代の集落 ～ウバガ平遺跡～」	上切町公民館(高山市)	前年度～4月14日(月)
	「上切町の歴史 上切町の古墳 ～与島古墳群～」	上切町公民館(高山市)	4月14日(月)～次年度
	「高山市の縄文時代 ～土偶の造形～」	高山市役所(高山市)	10月22日(火)～11月12日(日)
	「食べる、つくる、たくわえる ～うづりかわる食の道具展～」	岐阜県図書館(岐阜市)	1月11日(土)～2月29日(土)
本館展示	岩垣内遺跡、洞第2古墳群、深橋前遺跡、小の原遺跡、寺屋敷遺跡等の出土遺物や解説パネル展示	岐阜県文化財保護センター(岐阜市)	年間を通して展示(1回展示替え)
飛騨駐在事務所展示	野内遺跡A地区やB地区の遺物と解説パネルを展示	岐阜県文化財保護センター飛騨駐在事務所(高山市)	年間を通して展示(1回展示替え)
飛騨国府事務所展示	「古墳のはじまり ～飛騨の弥生から古墳時代～」	岐阜県文化財保護センター飛騨国府事務所(高山市)	11月2日(土)～11月3日(日)

(2) ホームページ

内容	URL	更新
センター調査だよりや考古学コラム「きずな」等による発掘調査事業の情報提供、現地見学会などの各種イベントの案内及び報告、保管資料の活用や出前授業に関する情報を掲載	https://www.pref.gifu.lg.jp/kyoiku/bunka/bunkazai/27221/	随時

(3) 年報

内容	刊行
毎年度の発掘調査事業、普及活用事業及び研究・支援事業を年報として記録するとともに、関係機関へ配布し、ホームページに掲載	平成30年度の『年報19』は、平成31年3月31日に刊行及びホームページに掲載

8 研究・支援事業

(1) 出土品等の貸出

内容	実績
公共機関等からの要請に基づき、出土品や関係資料を貸し出すことにより、その活用を図る	出土品の貸出：15件 出土品の調査等：21件 写真資料等の貸出：25件 (3月6日現在)

(2) 報告書・図書等の保管

蔵書数	受け入れ登録数
発掘調査報告書52,982冊、その他の図書16,025冊、野村文庫6,660冊	発掘調査報告書1,197冊・その他の図書479冊(3月6日現在)

(3) 研究紀要

目的	掲載内容
当センターの所掌事務である「埋蔵文化財の研究」、「埋蔵文化財に関する資料の収集、保存及び刊行」（岐阜県公立学校以外の教育機関の設置に関する規則第二十条第一項第一号及び第五号）の業務について、「研究紀要」を作成することで成果を広く県民に還元し、本県文化の振興に寄与する。	『岐阜県文化財保護センター研究紀要』第5号（センターホームページに掲載） ・小野木学「美濃の一石五輪塔」 ・三輪晃三「岐阜県塚奥山遺跡の線刻絵画土器とその周辺」

9 普及活用事業の記録



出前授業



講師派遣（岐阜市）（整理作業体験講座）



現地見学会（土岐上平遺跡）



バックヤードツアー



清流の国文化の森の秋祭り（岐阜市）



サテライト展示（岐阜市）



飛騨国府事務所展示（高山市）



講師派遣（飛騨市）



発掘調査報告会



埋蔵文化財活用講座

令和元年度 年報

令和2年3月31日

編集・発行 岐阜県文化財保護センター

〒502-0003 岐阜市三田洞東1-26-1

TEL 058-237-8550 FAX 058-237-8551

E-mail : c21807@pref.gifu.lg.jp

URL <https://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/ken-gaiyo/soshiki-annai/kankyo-seikatsu/bunkazai/>